

授 業 科目名	法学政治学演習	※選 択	開講年次	2	単位数	2
科目区分	専門科目					
サブ タイトル	憲法解釈演習	担当者	小林 伸一			
講義概要	<p>【概要】</p> <p>『憲法(人権)』、『憲法(統治)』の講義では、時間の制約等で深入りできない論点を取り上げることによって、憲法条文に明記されている事項とそこから論理必然的に導き出される事柄に対する理解を深める演習です。</p> <p>【到達目標】</p> <p>主要な憲法条文に関する解釈能力を向上させる</p>					
履修条件	特になし					
教科書・ 参考書	<p>【教科書】 大沢秀介編著『確認 憲法用語 300』(成文堂 2008年)</p> <p>【参考書】 大沢秀介『判例ライン 憲法』(成文堂 2007年)</p> <p>2011年度の六法</p>					
授業内容	<p>まず私が、公共の福祉、人権規定の私人間効力、違憲立法審査制等、標記の教科書で取り上げられている項目について講述する。それを基に受講生は、担当する項目について調査、報告を行う。</p>					
評価方法	毎回出席をとり、上記の報告の素点にこれを加味し最終評価を下す。					
評価基準	<p>本演習の内容につき、これを十分に修得し、そのことが報告に顕著に反映されていると判断できる受講生は、「A」とする。演習内容についての理解が必ずしも十分とはいえず、しかも報告上の表現が的確とはいえない受講生は、その程度に応じて「B」または「C」とする。演習内容に対する理解が明らかに不十分で、しかもそのことが報告内容・表現方法に如実に表れている受講生は、その程度に応じて「D」または「E」とする。</p>					
その他	※Eカリキュラムの学生は選択必修科目					